

発言通告書（総括表）

平成25年 第2回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	鳥海議員 (自民)	○猪瀬知事も安倍政権の成長戦略に期待を示し都政においても国の政策を注視しつつ緊密な連携を取り始めた。この事について区としての認識と対応について ○第三次基本計画の策定について ○第三次住宅基本計画の策定について ○生活困窮者対策について ○南海トラフ巨大地震への対策について	○安倍政権が日本再生に向け様々な分野において動き出した。これを実現するためには自治体が政府の政策に共鳴し、しっかりと連携して取り組んでいかななくてはならない。 ○今後の基本計画改定にあたっては事業部の横断的な検討体制が必要 ○区民の意見を聴取する上で特定の思想、信条に偏ることなく広く多様な意見や価値観を持つ区民の世論を把握し計画の策定にあたるべき ○人口5万人台を回復したものの様々な課題にどのような視点から住宅施策を展開するのか ○生活扶助の見直しに伴う他制度への影響は ○東京都の被害想定公表を受け、今後、区としてどのような対策を講じていくのか	区長及び 関係理事者
2	はやお議員 (千代田)	1. 自転車施策について 2. 認知症対策について	(1) 自転車に対する問題に関し、区長がリーダーとなって全庁的にこの課題に取り組んでいくとのことでしたが、その後の進捗状況について問う。 (2) 「自転車利用ガイドライン（次期交通安全計画）」の策定は本年7月を目途に進められていると聞くが、その進捗状況について問う。 (1) 認知症による危機が起こる前の早期発見・早期連携を図るために重要な役割を果たすと考えられている「認知症初期集中支援チーム」や「認知症地域支援推進員」の設置について、本区ではどのような状況にあるかを問う。 (2) 本区では、今後、創設される高齢者サポートセンター等の区独自の施策も含め、認知症に対してどのように有機的に連携した地域ネットワークを構築し、	区長、教育長 並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成25年 第2回 定例会 代表質問

NO	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	はやお議員 (千代田)	3. 子ども・子育て支援新制度 について	支援機能を強化していこうと考えているかを問う。 (1) 平成27年度から新制度による事業を円滑にスタートさせるためには、できるだけ早期からの「地方版 子ども・子育て会議」での検討が必要となる。努力義務とされているそのような合議制の機関について、本区における設置に対する検討状況を問う。 (2) 設置するのであれば、次世代法に基づく既存の検討会議との位置づけや違いについて、構成員や所掌事項等、具体的な構想を問う。	区長、教育長 並びに 関係理事者
3	木村議員 (共産)	[1] 憲法96条改正について 区長の見解を問う [2] 空き家対策について [3] 脱法ハウス問題	①空き家率が高い現状について区長の認識を問う ②空き家になった原因など、空き家の実態調査の実施と、それをふまえた空き家対策を講ずるよう求める。 ③高い空き家率の背景のひとつにマンションの過剰供給が指摘されている。抑制するルールの検討を 脱法ハウスが社会問題になっている。区内でもインターネットカフェ「マンボー」が同社施設を突然閉鎖し居住者を追い出そうとしている。 (1) 追い出しは許されない。同時に区は、居住者を一人たりとも路頭に迷わすことのないように、住宅確保へ親身な相談と対応を求める。 (2) 憲法と住宅セーフティネット法にてらし、4点を提案。 ①「住宅確保要配慮者」が住宅を確保できるように、民間の空き家の借上げなど公的住宅の供給を具体化すること。 ②若年の単身者も申し込めるように区営住宅条例を改正すること。 ③生活保護制度について次の二点を国に求めること	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成25年 第2回 定例会 代表質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を 求める者
3	木村議員 (共産)	[4] 職員定数について	・生活保護費の財源を全額国庫とすること ・住宅扶助を引き上げること ④居住支援協議会を設置すること 区長は前定例会で定数条例の改正に言及した。住民サービス向上と職員の健康の確保につながる改正となるように、職員の知恵と提案を事務と組織のあり方、職員配置などに活かすことを求める。	区長並びに 関係理事者
4	小林た議員 (声)	1. 区内における居酒屋等の客引き行為について 2. 都市公園の時間管理について	1. 居酒屋やカラオケ店等が客引きを行い、区民や来街者に迷惑を掛けている実態があるのか。 2. 客引きに関して区民や地域団体から新宿区が制定したような条例を制定してほしいとの要望は寄せられているのか。 3. 同様の条例を制定する考えがあるのか。 1. 区は、都市公園の時間管理を試行で始めたが区民や公園利用者が時間管理をどのように受け止めているのか。その実態をつかんでいるのか。利用者から苦情や要望は、寄せられているのか。 2. 他の自治体で、都市公園の時間管理をしている例はあるか。前例があるならば、千代田区としては、どのような経緯で開始したのか。 3. 庁内の議論は、進んでいるのか。具体的にどのような議論がなされて、現状どのように対処しようとしているのか。 4. 都市公園の時間管理が区民に理解されるためには、幅広く議論する必要がある。公園管理のために新たな検討会等の組織を立ち上げてはどうか。	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成25年 第2回 定例会 代表質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を 求める者
5	うさみ議員 (行革ク)	1. 夏に向けての電力対策 2. 大型マンションの建設に伴う対応	1. 夏の電力不足が心配されている。 当区の今年の夏に向けての高温対策、電力対策を問う。 悪臭を放つ外濠の対策を問う。 2. 区内でタワーマンションなどの大型マンションの建設が進み、また番町地区だけでも今後何棟も建設が予定されている。今後どのような問題発生が予想され、どのような対応を計画しているか。	区長および 関係理事者